ジビエ利活用コーディネーター登録票

1	ふりがな	わたなべ ひでのり
	氏 名	渡邉 秀典
	電話番号	0897-82-0206
③ 本人	携帯番号	090-4787-9134
	e-mail	dfnouen※gmail.com (送信の際は、※を@に置き換えてください)
④ 所属先 名称 役職名		しまなみイノシシ活用隊
		代表
		☑地域合意形成 ☑ジビエ等の有効利用に適した捕獲手法 ☑捕獲鳥獣の解体・処理加工
	専門分野	□処理加工施設における衛生管理 □処理加工施設の運営 □商品開発 ⊡流通
6		☑ 販路開拓 □ペットフード利用 ☑ 皮革利用 □動物園等でのと体給餌
(該当す	るものを全て選択)	□ □ 油脂利用 □ □ 骨利用
		その他 ()
7	対象鳥獣	□ ☑シカ □ ☑ イノシシ □ 夕マ
	るものを全て選択)	その他(
		□全国□北海道□東北□関東□北陸□東海
8	応可能地域	□ ☑近畿 ☑中国 ☑四国 □九州 □沖縄
(該当す	るものを全て選択)	その他特定の都道府県、地域(
	許及び資格	
	ものを全て選択し、	□ 獣医師免許 (取得年 元号 年) □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □
дх	得年を記載)	その他(
⑫ 活動実績		
活	動期間	2010年から現在まで
地	1 域	愛媛県今治市
活動分野(該当するものを全て選択)		☑ 地域合意形成 ☑ ジビエ等の有効利用に適した捕獲手法 ☑ 捕獲鳥獣の解体・処理加工
		☑処理加工施設における衛生管理 ☑処理加工施設の運営 ☑商品開発 □流通
		☑ 販路開拓 ☑ ペットフード利用 ☑ 皮革利用 □動物園等でのと体給餌
		□ □ □ 油脂利用 □ □ 骨利用
		その他 ()
		□シカ □イノシシ □クマ
	才象鳥獣	
(該当する	ものを全て選択)	その他 ()
活動内容		・地元猟友会中心に食肉処理のための団体しまなみイノシシ活用隊の設立 ・旧給食センター跡地を市から借り受け処理場設置
		・販路の開拓
		・加工品製造先の確保
汪	動期間	2016年から現在まで
坦	」 域	愛媛県松山市
汪	動分野	☑地域合意形成 ☑ ジビエ等の有効利用に適した捕獲手法 ☑ 捕獲鳥獸の解体·処理加工 □ 処理加工施設における衛生管理
	ものを全て選択)	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □
		□油脂利用 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □
		その他 ()
交	才象鳥獣	☑シカ ☑イノシシ □クマ
(該当する	ものを全て選択)	その他 ()
		・猟友会からの食肉利用を開始したい旨の相談あり
:=	動内容	・処理場設置までの候補地の選定、必要設備の相談 ・関係者の範囲の設定
시크케니카다		・食肉処理場の解体方法の習得 ・販売先の確保の相談
		・最終的に食肉処理場の運営の依頼

活動期間	2020年4月より現在まで
地 域	愛媛県西予市
	☑ 地域合意形成 ☑ ジビエ等の有効利用に適した捕獲手法 ☑ 捕獲鳥獣の解体・処理加工
活動分野	□処理加工施設における衛生管理 □処理加工施設の運営 □商品開発 □流通
(該当するものを全て選択)	☑ 販路開拓 ☑ ペットフード利用 □ 皮革利用 □ 動物園等でのと体給餌
	□油脂利用 □骨利用
	その他()
対象鳥獣	☑シカ ☑イノシシ □クマ
(該当するものを全て選択)	その他()
活動内容	・食肉処理施設の指定管理業者より処理加工施設の運営全般の相談をうける ・猟師さんからの受け入れ数の増加 受け入れ体制を見直し、入荷増へ ・猟師さんへの捕獲から搬入までの手順の指導 ・解体処理を行うスタッフの育成 ・販売先の確保(ペットフード含む)、販路の開拓
活動期間	2021~22年 現在も連携は継続
地域	愛媛県伊方町
	□地域合意形成 □ジビエ等の有効利用に適した捕獲手法 ☑捕獲鳥獣の解体・処理加工
活動分野	□処理加工施設における衛生管理 □処理加工施設の運営 □商品開発 □流通
(該当するものを全て選択)	□販路開拓 □ペットフード利用 □皮革利用 □動物園等でのと体給餌
	□油脂利用 □骨利用
	その他()
対象鳥獣	□シヵ ☑イノシシ □クマ
(該当するものを全て選択)	その他()
活動内容	・処理加工施設の設置にあたり解体処理方法の習得について依頼を受ける ・施設設備についての相談 ・解体方法の共通化、在庫管理のシステム、単価の一部統一、など運営についての相談 ・取引先の紹介、販路の拡大の相談
活動期間	2011年より都度
地 域	愛媛県全域
	□地域合意形成 ☑ ジビエ等の有効利用に適した捕獲手法 ☑ 捕獲鳥獣の解体・処理加工
活動分野	□処理加工施設における衛生管理 □処理加工施設の運営 □商品開発 □流通
(該当するものを全て選択)	□販路開拓 □ペットフード利用 □皮革利用 □動物園等でのと体給餌
	□油脂利用 □骨利用
	その他 (社会課題解決へ向けたビジネスの展開)
対象鳥獣	☑ シカ ☑ イノシシ □ クマ
(該当するものを全て選択)	その他()
活動内容	・年5~10件程度の視察受け入れ ・愛媛大学・岡山理科大学などの市民講座での講演依頼 ・行政機関、農業団体などからの講演依頼